

# ゼオンポリミクス

## 会社紹介

### 【事業内容】

ゴムコンパウンドの製造

1967 年設立。日本ゼオンの合成ゴム事業展開の一環としてゴムコンパウンドの製造を担っています。特に耐熱性、耐油性、耐磨耗性などが求められる特殊ゴムコンパウンドは、自動車の機能ゴム部品の素材として使用されるなど、多くのお客様から厚い信頼を得ています。

海外展開が活発な自動車メーカー、弱電メーカーなどへゴム部品を供給するゴムメーカーのために、タイおよび中国に関係会社を持ち、国内同様の高品質なゴムコンパウンド製品を供給できる体制を整えています。

### 【人員数】

2019 年 3 月末人員数：114 名（男性 91 名、女性 23 名）

2018 年度採用実績：3 名（男性 3 名、女性 0 名）



ゼオンポリミクス

### 製品イメージ



ゴムコンパウンドを使用した自動車用エアダクトホース

## 会社方針（トップメッセージ）

「高品質企業を目指そう」をスローガンに、製品品質、会社品質でカーボンマスターバッチ業界ナンバーワン企業を目指しています。

2019 年度の社長方針として、3 つの重点課題を挙げ、従業員全員で取り組んでいます。

1. 設備保全の強化と生産技術の向上により、工程異常を無くし、安定で安全な生産を達成する。
2. カーボンマスター（CM）生産技術の改革・改善を継続し、生産性向上と環境負荷低減を達成する生産体制を確立する。
3. ゼオンポリミクス流のCM技術を確立し、国内外で活躍する人材の育成とグループ企業への支援を推進する。



代表取締役 佐屋 利明

## 安全への取り組み

### 【方針】

無事故・無災害の継続と労働環境の改善

### 【具体的な取り組み】

#### 1. ヒヤリハット活動

従業員全員参加のヒヤリハット活動により、危険個所や危険作業を共有化し改善につなげることで、事故や災害が発生しにくい労働環境を作っています。

## 2. 毎回テーマを決めた「現場パトロール」

大事故につながる挟まれ・巻込まれ、転落・落下、衝突等をテーマにした「現場パトロール」を実施し、普段は気が付かないリスクを抽出し改善しています。

## 3. その他の活動

- ・熱中症対策の強化・推進
- ・安全体感教育の計画的実施
- ・リスクアセスメント活動
- ・作業のフルプルーフ化

## 環境負荷削減の取り組み

### 【方針】

環境負荷低減と省エネルギーの推進

### 【具体的な取り組み】

#### 1. 産業廃棄物のゼロエミッション 100%継続

- ・工程内ロス削減
- ・廃棄物の再資源化、再利用、他への有効活用

#### 2. CO<sub>2</sub> 排出量の削減

- ・省エネ型機器や LED 照明の採用
- ・使用電力量削減に向けたデマンド解析の仕組みの構築

#### 3. 環境関連データ（「0」は 0.5 未満、「0.0」は 0.05 未満を示す）

ゼオンポリミクス（株） 大津事業所		2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	5	4	6	7	6
	使用量（トン）	113	125	115	106	72
	排出量（トン）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量（トン）	160	184	197	182	213
	埋立処分量（トン）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
水資源（工業用水+地下水+上水道）使用量（千 m <sup>3</sup> ）		48	48	28	32	36
CO <sub>2</sub> 排出量（トン）		2,860	3,159	3,346	3,181	3,882
エネルギー使用量（原油換算、kL）		1,388	1,495	1,603	1,635	1,681
消費電力量（千 kWh）		5,321	5,877	6,326	6,450	6,646

## 社員とともに

### 【方針】

安定・安全な生産を確立するため、操業員の力量向上を図るとともに、ゴムコンパウンドのマザー工場として世界に通用するリーダーの育成とグループ企業への支援強化を行っています。

### 【具体的な取り組み】

- ・設備トラブルや工程異常を無くし、安定・安全な生産を確立するためサポート部隊の強化
- ・現場力の向上を目指した「保全マン」育成などの計画的な従業員教育実施
- ・「海外支援室」を中心とし、海外関連会社への技術者派遣、混練技術・新設備設置支援。各支援活動を通じたゼオンポリミクス技術者育成

## 地域との共生

地域の環境保全・社会発展に貢献し、共生を図っていきます。

### 【具体的な取り組み】

#### 1. 大津市民駅伝競走大会への参加とあたたかい豚汁の提供

大津市主催の「大津市民駅伝競走大会」に毎年参加しており、中継点となるゼオンポリミクスでは豚汁を無償で提供し、地域の皆さんとの交流を図っています。

2018 年度は 2019 年 2 月 3 日に選手 8 名、設営他手伝い 18 名、応援 34 名の計 60 名が参加しました。



大津市民駅伝

#### 2. 2018 年度琵琶湖市民清掃への参加

大津市主催の「琵琶湖市民清掃」に毎年参加しています。

2018 年度は 6 月 19 日に、会社前の大戸川沿いのごみ拾いを行いました（34 名参加）。



琵琶湖市民清掃